

2011-12 年度テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長：カルヤン・パネルジー  
第 2570 地区ガバナー：立原 雅夫

会長：鯨井 邦男  
幹事：庄内 邦雄

会長エクト：堀越 真  
副幹事：浅井 純次 SAA：橋本 篤史  
TEL：048-525-7907 FAX：048-526-2471

URL：http:// www.kuma-west-rc.com/ E-mail：post@kuma-west-rc.com

No.28 第 1668 回 例会 (H24.2.27)

司会 橋本 篤史 SAA  
点鐘 鯨井会長  
ソング 『手に手つないで』

## 会長挨拶

鯨井会長



昨日の東京マラソン  
ご覧になりましたか。川  
内選手応援しましたが、  
残念でした。

スペシャルドリンクを  
何度もとりそこなって  
いました。「最近視力が

落ちてきていたので、見えなかった。事務職なので、  
レースには食いは無いとのコメント。全力を出され  
たのでしょうか。二位の無職の藤原選手、きつくなる  
と、ロンドン、BMW、賞金と唱えて頑張ったようで  
す。目標は必要で大事だなと感じました。

市民ランナー、無職のランナーの話題、活躍。実  
業団選手は？

レース前、石原都知事は、早いランナーは日ごろ  
からのトレーニングにて、当たり前のゴール。制限  
時間ぎりぎりのランナーのゴールに感動する、また、  
怪我の無いよう、無理をしないで頑張る、とコメ  
ントされていました。フルマラソン。走らないと感  
動と達成感は分からないでしょう。私も、5 年ほど  
前一度だけですが経験しました。

来月さくらマラソンに参加します。皆さん、何か  
スポーツされますか？

健康のためにも、いい汗かきましょ。

## 幹事報告

庄内幹事



◆バンコク国際大会のご  
案内がきております。

◆熊谷市国際交流協会創  
立 20 周年記念フェスティ  
バル開催のご案内

日時 4 月 8 日 (日)  
10:00~16:00 (終了予定)

場所 市立文化センター文化会館及び外庭

◆熊谷さくら祭りボンボリ装飾の広告協賛についてお  
願い

協賛金 1 コマ 3,000 円

◆PETS 会長エレクト研修セミナー開催のご案内

日時 3 月 17 日 (土)  
登録 13:30~ 会議 14:00~18:00

懇親会 18:00~19:30

場所 紫雲閣

登録料 5,000 円

◆地区職業奉仕委員会「我らの生業」申し込み受付に  
ついて

我らの生業 1 部 600 円

(申し込み締め切り 3 月 9 日)

◆RLI パート I 開催のご案内

日時 3 月 10 日 登録受付 9:00~ 17:00 (終了)

場所 国立女性教育会館 研究棟

登録料 4,000 円

◆活動する地域社会 (効果的なプロジェクトのための  
手引き) という資料が届いております。

◆2012 年 地区協議会開催のご案内

日時 4 月 22 日 (日) 登録 9:30 点鐘 10:00

会場 東洋大学川越キャンパス



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

## 委員会報告

### 出席報告

加藤 恭保委員

例会日	総数	出席免除	欠席者	出席率	マークアップ
2/27	20	7 (1)	5	57.5%	0

### ニコニコBOX委員会

ニコニコボックス抛金報告

加藤 恭保委員

例会日		件数	金額
2/27	本日の報告	8件	10,000円
	本年度累計	179件	268,000円

## 臨時理事会の報告

田代パスト会長



### 森 弘一さん

久々の卓話で緊張しております。宜しくお願いします。

### 田代 充雄さん

森パスト、本日の卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

### 鯨井 邦男さん

森パスト、本日は卓話宜しくお願いします。

### 浅井 純次さん

森パスト会長、本日は卓話ありがとうございます。

### 橋本 篤史さん

先日はIM欠席申し訳ございませんでした。本日は森パストどうぞ宜しくお願いします。

### 長尾 勇さん

急な仕事が入り、先週行われたIMに参加できず、申し訳ありませんでした。是非参加したかったのですが次回は必ず出席したいと思います。森先生、本日の卓話楽しみにしております。宜しくお願いします。

### 加藤 恭保さん

森パスト本日は卓話宜しくお願いします。



## パスト会長卓話2

森パスト会長

私が会長を行なった時のお話をします。会長を行なったのは1994年～1995年でした。その時は当会の会員数は58名でした。今でも在籍している人は8名います。会長をしていて大変だったのは会長挨拶で、月に4回で年間になると48回です。

当時の年度計画表ならびに会報は今でも大事に持っています。先日の昼休みに久しぶりに眺めてみました。

その年の1月に阪神淡路大震災がありました。その時の会長挨拶を2つ披露します。



### 第946回例会 (平成7年2月6日)

2月、如月、衣更着、梅見月、初花月、色々と美しい名がついております。立春を迎えながら更に衣を重ねるのですから、陰暦の頃でもやはり寒さの厳しい月だったんですね。

阪神大震災の朝から20日間も過ぎました。被災地は今冬一番に冷え込み、雪のちらつく空の下でどんなにか不安な思いで過ごされておいでのことと思います。今こそ誰もが、心に抱いている善意の炎をためらうことなく燃え上がらせ、不運の中から立ち上がろうとしている方々の手足耳口となって、お手伝いしたい気持ちで一杯です。

あの美しい街神戸を再び蘇らせたいと世界中で願っている事と思います。

新しい人に出会う  
毎日まいにち  
新しい人に出会う  
いろいろな人がいる  
いろいろな性格がある  
皆の明るさ 皆のぬくもり  
心の通じ合った感動を想像して  
毎日笑顔で  
新しい人に出会う  
誰もが素晴らしい人に見える  
不思議と自分もすばらしくなる  
春の美しい光とともに  
不思議と自分もすばらしくなる  
春の美しい光とともに



こんな詩に出会いました。冷たい心を温めるのは、人のぬくもりしか無いのだと思います。そんな気持ちが伝わってくる温かい誌です。

人と人との思いやりの中で「真の友達」になりたいものです。

第947回例会 (平成7年2月13日)

「世界理解月間」は毎年2月に定められております。

人は自らとその周囲の人々の幸せな生き方を求め、社会に働きかけをします。このような社会奉仕活動が地域社会や国内社会から出発して国際社会の場にまで拡大して行かなければなりません。

そこで、ロータリーの綱領の第4に掲げられている「国際間の理解と親善・平和の推進」の課題は、今後その必要性和重要性を増して来るものと思われます。国際間の相違を克服して友好を増進し、平和を推進して行くロータリーの活動を実践する動機づくりのために、「世界理解月間」が設けられているのです。

90年前の2月23日、初めてのロータリークラブの会合が開かれ、それ以後2月はロータリアンにとって、創立記念日として特別意義のある月となりました。我々もそれを契機に「世界理解と平和の日」としてロータリーの最大目標の推進、世界の平和と繁栄を求めて、より一層奉仕活動に努力するよう誓いを新たにしたいと思っております。

私たちが仰ぐ空は世界の空、私たちの進む道は世界の道に通じています。地域社会、国内社会の人々にできる限りの手を差し伸べて行きたいものです。

最近、私にとってロータリーはロータリーの仲間と共に食事をしたり、会話をしたりすることが楽しみになっています。